

様式第1号

(表)

玉川村奨学資金貸与申請書

※受付番号	第 号
※決定番号	第 号

ふりがな	性別	生年月日	年齢						
氏名	本籍、現住所は住民票の記載どおり、番地、部屋番号まで正確に記入してください。なお、電話番号(携帯番号)は必ず記入してください。		年月日 満歳						
現住所	(※実際の居住住所を記入)	電話番号	( )						
本籍	(住民票本籍を記載どおりに記入)	貸与月額	円						
卒業(在学)校	貸与期間は在学する正規の修業期間を記入してください。	貸与期間	年 月 から 年 月 まで						
本人と生計を一にする者全員を記入してください。	大学・短大・専門学校	学部	学科 年						
	電話番号 ( )								
家族の状況	氏名	続柄	年齢	職業	勤務先は 又は 在学先	疾病の有無	収入(税込) 金額 千円	所得(税込) 金額 千円	※
	1								
	2	同一生計で別居している者の番号には、必ず×印をつけてください。 なお、家計支持者が別居(単身赴任等)している場合は、別紙「特別の事情にかかる経費内訳書」により経費分の控除の申請が可能です。							
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
計	「年間収入」は、令和2年1月～12月までの収入見込を記入してください。			「連帯保証人」は、奨学生本人及びその連帯保証人と別居・別生計の成年者で、返還期間中にわたり返還の責めを負うことができる方にしてください。					
連帯保証人	ふりがな				氏名				
	生年月日	年 月 日 (満 歳)			生年月日	年 月 日 (満 歳)			
	本人との続柄	年間収入(税込)	千円		本人との続柄	年間収入(税込)	千円		
	本籍	(住民票本籍を記載どおりに記入)			本籍	(住民票本籍を記載どおりに記入)			
	現住所	(住民票現住所を記載どおりに記入) 電話番号 ( )			現住所	(住民票現住所を記載どおりに記入) 電話番号 ( )			

裏面の記載上の注意を読んでから記入してください。

参 考	奨学金を希望する理由	併願している場合は、併願先を記入し、奨学金の種類を○で囲むこと。				
	現在受けている、又はこれから受けようとする他の修学のための資金	有 無	奨学金の種類			
			○○奨学金 申請中			
			貸与 ・ 給付			
考 本人の履歴	年月日	履 歴				
	年月日	玉川村立○○中学校入学				
	年月日	玉川村立○○中学校卒業				
	年月日	○○県立○○高等学校入学				
	年月日					
事 項	採用された場合の奨学資金利用予定について記入してください。					
	年月日	申請時にわかっている範囲で、毎月の奨学資金の使途を記入していただければ結構です。				
	年月日					
	1カ月当たりの平均学費 (収入=支出)	収入	支出	備考		
		家庭から	円	生活費	円	
		アルバイト等から	円	交通費	円	
		県奨学資金から	円	学校納付金	円	
その他から		円	書籍・学用品	円		
		その他	円			
計	円	計	円			
<p>以上の記載事項に相違ありません。          奨学生として採用された場合は、玉川村奨学資金貸与条例その他の関係規程の規定を守り、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学資金の返付についても誠実にその義務を履行します。          上記のとおり保護者並びに連帯保証人と連署して誓約します。</p>						
署名日を忘れず		年 月 日	「収入計」と「支出計」が同額になるよう内訳を計算してください。			
玉川村教育委員会教育長 様		申請者 (自筆) 印 保護者 (自筆) 印 連帯保証人 (自筆) 印 連帯保証人 (自筆) 印				
必ず直筆で記入し、申請者、連帯保証人の印はそれぞれ異なるものにしてください。						

記載上の注意

- (1) 「※」印の欄は記入しないでください。
- (2) 連帯保証人とは、玉川村奨学資金貸与条例第5条に規定する者をいいます。
- (3) 現在受けている、又はこれから受けようとする他の修学のための資金がある場合は、「修学のための資金の名称」の欄に当該資金の名称を記入し、「資金の種類」の欄の該当する種類を○で囲んでください。
- (4) 「本人の履歴」の欄には、中学校入学以来の学歴、職歴等について記入し、休学、転学、退学等の身分の異動については、理由を付して記入してください。
- (5) 「1カ月当たりの平均学費」の欄には、在學生にあっては直近の1カ月当たりの平均学費を、新入生にあっては入学後の1カ月当たりの見込額を記入してください。なお、自宅通学者にあっては、「生活費」の欄には記入を要しません。